

- 学習指導要領
- 第7次福島県総合教育計画
令和6年度学びの変革推進プラン
- 未来をつくるいわきの学校教育ABCプラン

令和6年度 学校経営・運営ビジョン

- 授業力を高め、日々の自己研鑽をとおし、組織の活性化を図り、学校力を高める。

教育目標
なかよくする子ども
がんばりぬく子ども
さきを見通して考える子ども
きたえる子ども

- めざす学校像**
- 子供一人一人を大切にできる学校
 - 温かい人間関係のある学校
 - 夢と生きがいを持って自己実現を図る学校
 - 安心・安全で生活できる学校
 - 児童・保護者・地域から信頼される学校

- めざす教師像**
- 使命感と誇りをもって取り組む教師
 - 日々の授業を大切にできる教師
 - 心身ともに健康な教師
 - 子供を愛し、ともに活動する教師
 - 組織人として磨き合う教師

一人一人が夢を持ち、生き生きと学び合える学校

学習習慣を身につけ、進んで学ぶ子供の育成

自分に自信を持ち、互いに認め合い、高め合う子供の育成
 ○自ら学ぶ ○共に学ぶ ○真似て学ぶ

健康で最後までがんばりぬく子供の育成

- 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるため、校内研修の活性化に努め、授業の改善・充実を図る。
- 課題を解決するための思考力・判断力・表現力等の育成。
- 個性を生かした多様な人々との協働を促す教育の充実。

- 道徳教育のさらなる充実。
- 体験活動、表現活動、鑑賞活動等をおとした豊かな心や創造性の涵養を目指した教育の充実。
- キャリア教育の充実。

- 児童の発達段階を考慮した体力の向上の充実。
- 食育の推進。
- 安全・防災教育の充実。
- 特別支援教育の充実。

- 「学びのスタンダード」を基に、より質の高い充実した授業の実施と研修の一層の実質化を図る。
- ふくしま学力調査、全国学力・学習調査を全校体制で取組み、効果的な学力の向上の手立てを講ずる。
- 朝の時間を活用した読書活動やスキルを高める学習活動「チャレンジタイム」を継続する。
- 「家庭学習スタンダード」を基に、効果的な家庭学習と学習習慣づくりを実践する。
- 学校図書館のより一層の充実（学習活動、読書活動）を図り、学校司書や図書ボランティアを効果的に活用する。
- タブレット等を活用した授業の展開を図り、ICTに対応した基礎的な知識・技能の習得を目指す。
- ALT等と連携した外国語科等の授業の充実に努める。
- 江名中、江名小学校との小・中の学びの連携を継続、推進する。

- 人間尊重の精神と、生命に対する畏敬の念を生活の中に生かせる道徳の授業の充実を図る。
- 生徒指導の機能を生かし、自己存在感を高め、温かい人間関係を醸成する集団を形成する。
- いじめは絶対に許されないものとして早期発見と早期対応をし、誰とでも仲良くできる児童を育成する。
- 「あいさつ運動」を推進する。
- 豊かな心の醸成を目指し、各種講座・講演の活用を図る。
- 悩みや相談事の解決にスクールカウンセラーの活用を図る。
- 縦割り活動や体験的な活動を通して、自己の生き方や社会性、思いやりの心や協力する心を育む教育を推進する。
- キャリアパスポートの作成を推進する。

- 体力テストの結果を分析、課題を見だし、体育の授業や業間運動を中心に発達段階に応じ、解決に向けた運動等を推進する。
- 「朝食について見直そう」習慣運動の継続実施と、家庭との連携による望ましい食習慣の確立に努める。
- 欠席0をめざし、病気の治療や心の相談に積極的に学校、家庭、関係機関と連携し、健やかな心の育成を実践する。
- 東日本大震災の教訓を生かし、自分の命は自分で守ることを基に、交通安全・防犯・防災意識を高める各教育を確実に実施する。
- 障がいのある、障がいの可能性がある子供たちが共に学べるように教員の専門性、校内支援体制の充実を図る。
- 交流学习を推進すると共に、保護者に特別支援教育の理解を推進する。

学び方

地域・家庭との連携・協力

- 教育相談、学校評価アンケート、各会合等による双方向のコミュニケーションの確立
- 学校だより、学級だよりの発行
- 学校評議員・スクールカウンセラー・スクールサポートスタッフの効果的な活用
- PTA活動の充実
- 安全指導と防災教育
- 学校HPの充実
- 地域人材・地域素材の積極的活用
- 学校・家庭・地域との連携による安全確保の体制づくり
- 命を守る～

いわき市立
永崎小学校